

奈良県事前・事後学習用ワークシート



歴史（概要・奈良公園周辺）

Q1～5の問題をもとに、奈良の「歴史」のポイントを整理しましょう

Q1 なぜ奈良県には今でもたくさんの歴史文化遺産が残っているのでしょうか？

奈良は、世界遺産などの登録以前から、都市計画に厳格なルールが定められ、人々が自らの手で歴史文化遺産を守ってきたため、今もたくさんの歴史文化遺産が残っています。社寺などは何度も修理され、その技術が何世代にも渡って継承されています。

Q2 なぜ東大寺の大仏様は造られたのでしょうか？

奈良時代は、飢饉や伝染病など災害に苦しんだ時代でした。聖武天皇は、仏教の教えによって国を守り、全ての生き物が幸せに暮らせるようにしたいと考え、大仏の造立を計画しました。度重なる戦火で二度大きな被害を受けましたが、その度に復興を果たしました。

Q3 奈良公園にはなぜ鹿がたくさんいるのでしょうか、調べてみましょう。

鹿島神宮の神様が白鹿に乗って奈良春日の地にやって来たという伝説から、鹿は古くから「神鹿」として大切にされてきました。奈良公園には現在約1400頭の野生鹿が生息しており、鹿の交通事故を防ぐ取組や、けがをした鹿を保護する「鹿苑」などがあります。

Q4 諸説ありますが、なぜ奈良の平城京に都が遷された（遷都された）のでしょうか？

平城京の前には、日本初の本格的な都「藤原京」がありました。その時代、中国の最新情報を得るため、徐々に遣唐使が派遣され、手本とした中国・唐の都、長安と宮殿の位置などが違うことなどがわかり、平城京へ遷都したと言われています。また、三方を山に囲まれ、平城山を越えれば、物資の運搬に適した木津川に出ることができるという地理的背景もあったと言われています。

Q5 奈良では歴史文化遺産を守るためにどのような取り組みを行っているか調べてみましょう。 また、あなたの街では歴史や文化を守るためにどのような取り組みを行っていますか？

建物の高さに規制をかけることや、屋外広告物の色を過度なものにしないようにするなど、歴史的景観を守るための取組が進められています。（奈良市、明日香村、橿原市など）

奈良県事前・事後学習用ワークシート



歴史（斑鳩・飛鳥）

Q1～5の問題をもとに、奈良の「歴史」のポイントを整理しましょう

Q1 なぜ法隆寺は世界遺産に登録されたのでしょうか？

世界遺産「法隆寺地域の仏教建造物」は聖徳太子ゆかりの地で、世界最古の木造建築が数多く遺されています。法隆寺は国宝・文化財を約190件所蔵し、また中国・朝鮮半島にも現存しない初期仏教建築様式を伝える建物の価値などを評価され、1993年、日本初の世界遺産として登録されました。

Q2 法隆寺五重塔の建築様式は現在にも応用されていますが、どのようなところで見られるのでしょうか。

地震で倒れた記録の見ない法隆寺五重塔、塔内部の中心に立つ心柱が建物各層の梁や柱に固定されておらず、地震の時には建物本体と異なる周期で揺れ動くことで振動を抑えます。この制振構造は東京スカイツリーなどにも応用されています。

Q3 聖徳太子とはどのような人物だったのでしょうか？また、どのような政治を行いましたか。

女帝推古天皇の兄・用明天皇の皇子で、幼少のころから聡明で知られ、推古天皇の政治を助けたとされています。常に大陸に目を向け、遣隋使を派遣するなど積極的な外交を展開、役人の道徳的な規範を示した「十七条憲法」など内政にも力を入れたとされる。

Q4 「大化の改新」以降、どのように国づくりが進められましたか。また、どのような事件がありましたか。

「乙巳の変」で蘇我氏を倒した中大兄皇子は、人々に今までの古いきまりや習わしを改めさせ、中国・唐を手本とした新しい制度・天皇中心の国づくりを進めました。しかし、地方の豪族や民衆の反感を買うきっかけにもなりました。死後は、実子大友皇子と実弟の大海人皇子が争い、古代史上最大と言われる「壬申の乱」が勃発、大海人皇子が勝利し、天武天皇となりました。

Q5 『古事記』や『日本書紀』はどのような目的で作られましたか。

海外にも通用する公式の日本の歴史書を持つ必要から、天武天皇の命により『日本書紀』の編纂が行われました。『古事記』が国内向けに編纂されたのに対し、中国と東アジア諸国にアピールすることが目的であったため、全て漢文で書かれ、中国の歴史書の編纂手法に倣いました。

奈良県事前・事後学習用ワークシート



奈良県マスコットキャラクター
せんとくん
©NARA pref.

歴史（吉野・仏教）

Q1～5の問題をもとに、奈良の「歴史」のポイントを整理しましょう

Q1 吉野地域は何の聖地として知られていますか？また、吉野山はどのような場所ですか。

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道～吉野・大峯～」のエリアは、飛鳥時代後期に役行者が開いた日本独自の修験道の聖地です。その中心である吉野山は、日本一の桜の名所として知られるだけでなく、修験道の根本道場である金峯山寺があります。

Q2 奈良時代以降、吉野はどのような場面で歴史に登場しますか。

平安時代末期には源頼朝に追われた源義経と弁慶が吉野山に身を隠したとされ、南北朝時代には南朝・後醍醐天皇の宮が一時的に吉野の地に置かれていました。その後、豊臣秀吉が太閤となった時代に大規模な花見を催すなど、様々な興亡の舞台となりました。

Q3 飛鳥時代と奈良時代の仏像の代表的な特徴の違いは、どのようなところに見られるでしょうか。

飛鳥時代は鑄造による金銅仏が多く、やせ形で面長、杏仁形の目やアルカイクスマイルが特徴的です。奈良時代には、肉付きの良い童顔のような丸顔となり、金銅仏のほかに塑像や乾漆像も造られました。中でも高価な漆を多く使う脱乾漆像は塑像よりも技術的に高度で、主に大寺院で造られました。

Q4 日本にはどのように仏教が伝わったのでしょうか。

日本に仏教が公式に伝わったとされるのは、552年（もしくは538年）で、朝鮮半島の国・百済から仏像や経典などが贈られたのがきっかけとされています。仏教導入の是非を蘇我氏と物部氏が争い、蘇我氏が勝利、そして、日本初の本格的な寺院・法興寺（現在の飛鳥寺）が飛鳥の地に建てられました。

Q5 仏像の種類について、調べてみましょう。

「如来」は仏教の最高の境地である悟りを開いたお釈迦さまの姿が中心。「菩薩」は如来となるために修行中の仏さまで、お釈迦さまが出家する前の王子時代の姿がモデルとされています。「明王」は密教から生まれた仏さまで、多くは怖い表情で、顔や手がいくつもあつたり、武器を持っていたりします。「天部」は元々古代インドの神々でしたが、仏教が広まってからは仏教の守護神となりました。

奈良県事前・事後学習ワークシート



文化・食

Q1～5の問題をもとに、奈良の「文化・食」のポイントを整理しましょう

Q1 奈良と私たちの地域の違い（文化や地理など）について調べてみましょう。

「あをによし率楽(なら)の京師(みやこ)は咲く花の薫(には)ふがごとく今盛りなり」(万葉集 巻三-三二八)と万葉集にうたわれ1300年の歴史を誇る古都・奈良、日本の国のはじまりを体感できる世界遺産に囲まれ、国宝・重要文化財の建築・仏像が数多く残されている地です。また県の南東部には豊かな自然が残っており、特に吉野地域は日本独特の山岳宗教「修験道」の聖地として、今も多くの人が「祈り」を捧げる場所となっているとともに、数多くの温泉に恵まれている地域でもある。

Q2 奈良の伝統芸能にはどのようなものがありますか？それについて調べてみましょう。

奈良発祥の伝統芸能には能・狂言や雅楽などがあります。例えば雅楽は、日本古来の儀式音楽や舞踊などと、仏教伝来の飛鳥時代以降に中国大陸や朝鮮半島から伝えられた音楽や舞が、その後日本独自の様式に整えられた音楽です。奈良時代から、雅楽の演奏は宮廷は勿論、寺院や神社において盛んに演奏され、現代まで受け継がれてきています。

Q3 奈良が発祥のものを一つ選んで、どのような経緯でできたかを調べてみましょう。

今の暮らしに息づく墨や筆、茶などの産業も奈良発祥です。例えば奈良の墨のはじめをたどれば、松煙墨にゆきあたります。奈良時代後期、平城京図書寮工房の出先作業所のある和束（わかつか）で粗製松煙墨が初めて製造されました。それ以前にも、推古天皇の時代頃から、墨需要の増加に伴い、大陸からの輸入だけでなく、奈良の地や地方で墨づくりが行われていた記述も残されています。

Q4 奈良が発祥の食べ物について調べてみましょう。

大和は国のまほろばと言われ、日本の食文化の発祥の地です。茶、うどん、清酒、まんじゅう、豆腐、そうめんなどは奈良にルーツを持つ食材で、これらは日本の食生活に欠かせないものです。例えば、茶は806年に弘法大師が唐から茶の種子を持ち帰り、奈良の地で育てたことから始まります。以来、昼夜の寒暖差がある大和高原は、大和茶の一大産地であり、現在でも「茶を飲む」だけでなく茶粥として「茶を食べる」文化が残ります。

Q5 奈良でどのような料理を食べたいですか？またあなたの街の郷土料理との違いはなんですか？

奈良で食べたい料理は「柿の葉寿司」です。柿の葉寿司は海のない奈良県で、海産物を腐らないよう運搬するため、抗菌作用の高い柿の葉で包んだことからできた料理です。奈良は柿の産地としても有名で、昔の人の知恵が詰まった料理と言えます。

奈良県事前・事後学習ワークシート

テーマ検討

興味をもったところ、疑問に感じたところなど話し合い、自主テーマを決めましょう。



奈良県マスコットキャラクター
せんとくん
©NARA pref.

Q1 どの分野の何に興味が沸きましたか？また、どのようなことをもっと知りたいですか。

Q2 奈良の現地では、どのような場所に行きたいですか。

Q3 今、疑問に思っていることは何ですか？

Q4 奈良でどのような体験メニューをしたいと思っていますか？

Q5 班別研修やクラス別研修では、どのようなテーマで学習したいですか。

奈良県事前・事後学習ワークシート



奈良県マスコットキャラクター
せんとくん
©NARA pref.

振り返り

現地に行って見たこと、感じたことなど話し合い、
修学旅行を振り返ってみましょう。

Q1 どの分野の何に一番興味が沸きましたか？

Q2 奈良の現地では、どの場所が一番心に残っていますか。また、それはなぜですか。

Q3 見学をしてみて、疑問に思っていることは何ですか？

Q4 奈良での修学旅行を通して、どのようなことを学び、感じましたか。

Q5 奈良が抱える課題について、あなたの住んでいる街の課題と比較してどのように思いますか。
また、どのようにすれば少しでもその課題を解決することができますか。

奈良の課題例：過疎化、伝統文化の継承、文化財の保存、都市化と文化財保護のバランス、産業基盤の脆弱さなど。